

## 森崎書店の日々（2010）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2010/10/23

公開情報 ファントム・フィルム

映倫 G

## 【キャッチコピー】

訳あって古書店に借り暮らし。

人生、無駄なことなんてない。  
どこからでも始めよう。

## 【解説】

世界一の本の街“神田神保町”を舞台にした同名短編を基に、失恋の痛みを抱え、ひよんなことから古書店に居候することになったヒロインが、奥深い本の世界と接することで少しずつ心の傷を癒やし成長していく姿を綴るハートフル・ドラマ。主演はモデルとして活躍する菊池亜希子。共演に内藤剛志、田中麗奈。監督は「Presents 合い鍵」の日向朝子。

付き合って一年半になる彼氏から突然べつの女性と結婚することを告げられた貴子。あまりのショックに茫然自失。しかも社内恋愛だったため会社も辞めざるを得ず、恋も仕事も同時に失い途方に暮れる。そんな時、神保町で古書店を経営する叔父のサトルから“ウチの店に住めばお金が掛からない”と提案を受ける。こうしてサトルの店“森崎書店”の2階に住み、お店を手伝うことになった貴子。小説などほとんど読んだことのなかった貴子だったが、店の客や喫茶店のマスターなど本を愛する個性豊かな人々に囲まれ、いつしか本の世界に魅了されていく。こうして少しずつ失恋の痛手から立ち直っていく貴子だったが…。

## 【クレジット】

|               |               |
|---------------|---------------|
| 監督            | 日向朝子          |
| 製作            | 小林栄太朗<br>久松猛朗 |
| 企画・プロデュース     | 越川道夫          |
| アシスタントプロデューサー | 館内亨太          |
| 原作            | 八木沢里志         |
| 脚本            | 日向朝子          |
| 撮影            | 猪本雅三          |
| 美術            | 松本知恵          |
| 衣装            | 宮本まさ江         |
| 編集            | 菊井貴繁          |
| 音響            | 菊池信之          |
| 音楽            | 野崎美波          |
| 照明            | 北村憲祐          |

『森崎書店の日々』  
(小学館文庫刊)

|     |       |             |        |
|-----|-------|-------------|--------|
| メイク | 鈴木彩   |             |        |
| 助監督 | 小林憲史  |             |        |
| 監督補 | 松尾崇   |             |        |
| 出演  | 菊池亜希子 | 貴子          |        |
|     | 松尾敏伸  | 英明          |        |
|     | 田中麗奈  | Rena Tanaka | トモコ    |
|     | 内藤剛志  |             | サトル    |
|     | 奥村知史  |             | 高野     |
|     | 吉沢悠   |             | 森崎書店の客 |
|     | きたろう  |             | マスター   |
|     | 岩松了   |             | サブ     |